

2024年12月4日

各位

通天閣観光株式会社
代表取締役 高井 隆光

通天閣観光株式会社の南海電気鉄道株式会社グループ入りに関するお知らせ

今般、弊社は、2024年12月4日をもって、南海電気鉄道株式会社（以下「南海電鉄」といいます。）が弊社発行済株式の70.8%を譲り受けることにより、南海電鉄グループの一員となることを決定致しましたので、下記のとおりご報告申し上げます。

記

1. 本件の目的

弊社は、大阪市浪速区恵美須東に位置する新世界エリアを拠点に、大阪の温かみや賑わいのシンボルである通天閣の運営を担っております。通天閣は、1956年の完成以来、多くのお客さま、地域の皆さまからご支持をいただいております。国の登録有形文化財にも登録されている施設です。近年は新たなアトラクションを設置するなど、お客さまにより楽しんでいただける施設として進化を続けており、旺盛なインバウンド需要にも支えられながら来訪者数を増加させ、地元新世界とともに大阪有数の観光地としての地位を確立しています。

これまで弊社は、100年後においても通天閣を大阪のランドマークとして維持・発展させていくにあたり、様々な可能性を検討して参りましたが、南海電鉄グループの一員となることが、新世界エリアの活性化に大きく寄与するものと考え、本決定に至ったものであります。

南海電鉄は、なんばから泉州・和歌山を結ぶ南海本線、世界遺産・高野山を結ぶ高野線の2本の路線を基軸に、鉄道のほか、ショッピングセンター、住宅開発など多彩な事業を展開されています。また、公共交通事業と不動産事業を核に据えた「まちづくり」を通じて、沿線全体の活性化を図っておられ、2018年に「南海グループ経営ビジョン2027」を策定して以来、「なにわ筋線開業に向け、沿線を磨く10年間」をテーマとして、沿線価値向上に総力を挙げておられます。特にエリアマネジメントの分野では「グレーターなんば」の創造を掲げ、なんば広場の整備、通天閣の玄関口となる新今宮駅周辺のにぎわい創出など、様々な施策を実行しておられます。

弊社と南海電鉄は、公共交通、商業施設、人財といった多様なリソースを掛け合わせられる体制を構築し、「グレーターなんば」構想をはじめとしたエリアマネジメント戦略を強力に推し進め、企業価値の向上と沿線エリアのさらなる発展を実現してまいります。

2. 株式譲渡の日程

株式譲渡日：2024年12月27日（予定）

3. 新株主の概要

	新株主
① 商号	南海電気鉄道株式会社
② 所在地	（本店）大阪府大阪市中心区難波五丁目1番60号 （本社事務所）大阪府大阪市浪速区敷津東二丁目1番41号
③ 代表者	岡嶋 信行
④ 事業内容	鉄道事業 開発関連及び付帯事業 開発事業、流通事業、土地建物賃貸事業
⑤ 資本金	729億8,365万円
⑥ 設立年月日	1925年3月26日

以上

【本件に関する問い合わせ】

通天閣観光株式会社 広報担当 TEL：06-6641-9555